

『道南いさりび鉄道地域応援隊』の設立について

1 趣旨

道南いさりび鉄道の沿線地域における官民が一丸となって、利用促進に向けた具体的行動を行うことで、住民の鉄道に対する愛着を高めると共に、域外からの観光需要創出等を通じた地域振興に資することを目的に、平成27年11月13日に設立。

2 活動内容

- (1) マイレール意識の醸成
- (2) 地域の創意を活かした活動の実施
- (3) 開業記念事業の実施
- (4) 地域の魅力発信



H27.11.13
設立会議にて

3 体制

- ・ 沿線3市町の推薦により、官民併せて15名の「応援隊員」を選出。
- ・ 「応援隊員」は、地域と道南いさりび鉄道が連携した利用促進策を検討するとともに、所属する市町における活動の中心的メンバーとして活躍頂くことを期待。
- ・ 鉄道を活かした観光、地域活性化に精通したアドバイザーとして、(株)日本旅行の担当者を招聘。
- ・ 事務局は木古内町が担当し、道南いさりび鉄道(株)、道(渡島総合振興局)は、オブザーバーとして参加。

○平成27年11月の設立(第1回)会議後、平成28年1月に各市町単位でワークショップを開催。
○現在、平成28年3月26日の道南いさりび鉄道開業に向けた取組を検討中。

1 目的

各市町の応援隊メンバーが、地域における意欲的な個人、団体等と連携した草の根的応援運動を展開することを目的とした来年度以降の活動内容や開業日における取組内容を議論するためのワークショップを開催。

2 内容

(1) 各市町単位でのワークショップ開催 (いさ鉄ワークショップ)

- ①主催 応援隊(運営は各市町単位で実施)
- ②メンバー 各市町の応援隊員及び意欲的な地域関係者など
(応援隊アドバイザーである日本旅行様も参加)
- ③実施時期 平成28年1月
- ④内容
 - ・平成28年度における各市町の活動内容
 - ・開業記念行事の実施内容



(2) 各市町の応援隊主催による開業日記念行事の開催

- ①主催 応援隊(活動は各市町単位で実施予定)
- ②内容 ワークショップの内容等を基本に開業日までに決定
(具体例)
 - ・ 駅における歓迎、おもてなし(道南いさりび鉄道主催の「出発式」との連携)
 - ・ 新幹線開業イベントと連携したいさりび鉄道関連企画の実施 など

市町名	氏名	プロフィール	備考
函館市	五十嵐慎悟	函館青年会議所 副理事長	
	赤平 太志	函館都心商店街振興組合青年部長	
	多田 里奈	北海道教育大学函館校 学生	
	与坂 隼輔	函館大学 学生	
	中村 勇人	函館市企画部計画推進室政策推進課長	監査役
北斗市	伊藤 輝	上磯駅前商店会会長	副隊長
	菱田 繁樹	中央親和会 会長	
	竹林 利広	(一社)北斗市観光協会次長	
	小野 義則	北斗市経済部観光課長	
	種田 宏	北斗市総務部企画財政課長	
木古内町	吉川 衆司	木古内商工会理事	隊長
	浅利 文博	木古内町観光交流センター センター長	
	近藤 舞子	宿 きたかい代表	
	中村はるか	漁業	
	福田 伸一	木古内町まちづくり新幹線課長	